

答えのらんをうしろにあってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

こたえ (おもて)

--	--

 $180 \div 30 = \boxed{}$ $240 \div 60 =$

Two empty 10x10 grids, each consisting of 10 columns and 10 rows of squares, provided for drawing.

答え

答え

切り取る長さ (cm)	1	2	3	4
のこりの長さ (cm)	17	16	15	14

答え

まちがえた問題は
消さずに、赤で書き
なおしましょう。

5年 9月4週 (5) |
①=3年 ②=4年 ③
から=5年
(Cは⑤まで)

5-09-4-5 v6



まちがいを見つけたら
教えてください

分母をそろえる

名前

音読サイン

転校してきた蓮は、算数のノートを開こうとしなかった。分数のたし算のところで、ずっと止まっている。前の学校では、まだ約分を習っていないのだという。

先生は、蓮とわたしを組ませた。「教えてやって。」と言われて、わたしは正直、面倒だと思った。二分の1たす三分の1。答えは六分の五。それだけのことなのに。

「なんで、六にすると。」蓮が聞いた。わたしは答えられなかった。やり方は覚えているのに、なぜそうするのかは、考えたことがなかったのだ。

「六は、二でも三でもわり切れる数やけん。」そう言ってみたが、蓮の顔は晴れなかった。紙に、二等分した円と三等分した円を並べて描いてみた。片方は大きく、片方は小さい。これでは足せない。六等分にすると、どちらも同じ大きさの一切れになった。「あ。」と蓮が言った。わたしも、同時に「あ。」と言っていた。

分母をそろえるとは、同じ大きさの一切れのほうが一つ分かった。ノートの端に、わたしは円を二つ描き足した。

(1) 「同時に」の意味に合うものを一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア ぴったり重なったときに

イ あとから

ウ いつも

エ こっそり

(2) 蓮が算数のノートを開こうとしなかったのは、なぜですか。一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア 前の学校でまだ約分を習っていなかったから

イ ノートを忘れたから

ウ 算数がきらいだから

エ 先生がこわかったから

(3) 「わたし」が紙に描いたのは、

何を二等分・三等分したものですか。文章から一字で書きぬきましょう。

(4) 「分母をそろえる」とは、どういうことだと分かりましたか。文章の言葉を使って書きましょう。

書くときのポイント

「こと。」でおわらせる。

「同じ大きさ」という言葉を使う。

こたえ (うら)

- 問1 ア
- 問2 ア
- 問3 円
- 問4 (例) ちがう
大きさのままでは足せないで、同じ大きさの一切れにそろえるということ。

〈○のつけ方〉
問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈同じ大きさの一切れ〉が書いていれば○。

5-09-4-5 v6

5年 物語文